

第 122 回トーマス・マン研究会のご案内

日 時 2022 年 10 月 15 日（土） 14 : 00～

第 1 会場 九州大学伊都キャンパス、文学部独文学研究室 [定員 10 名]
(E-B-633、イースト 1 号館 6 階、092-802-5099)

アクセスマップ : <https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/access.php>

第 2 会場 オンライン会場（後日、開催 URL を送信） [定員 40 名]

参加方法 参加希望者は、九大独文ホームページの「お問い合わせ」欄を通じて、お名前、所属、専門、希望会場を 10 月 12 日までにご連絡ください。

九大独文ホームページ : <http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~german/>

~~~~~

お名前 :

ご所属 :

ご専門 :

参加方法 : 対面・オンライン

~~~~~

14 : 00～14 : 15 導入

14 : 15～15 : 45

新刊紹介 : 長光卓（九州大学大学院、博士後期課程）

清真人『格闘者ニーチェ III マンとハイデガー』、藤原書店、2022 年。

16 : 00～17 : 30

研究発表 : 清家美来（九州大学大学院、修士課程）

エルンスト・トララーにおけるバイエルン・レーテ共和国と『ドイツの青春』



.....
その他：

1) 本会について

本会は、平成元年に数名の若手マン研究者が、池田紘一氏（九州大学名誉教授）のもとに参集、その後、年に4回のペースで、マンを中心に近現代ドイツ文学に関する研究活動を行ってきました。コロナ禍で一時中断していた活動を第122回より再開します。

2) 発表募集

研究発表の募集は、会員以外の発表を含め、随時行っています。発表内容は原則としてトーマス・マンならびにその関連対象です。発表希望者は事務局にご相談ください。

3) 旅費補助

本会は、研究会会員の中で、遠隔地から参加する常勤職のない若手研究者に対して、旅費補助を行っています。併せて事務局にご相談ください。

4) 近年の研究発表者

- ・ 第115回研究会（2018年 3月、龍谷大学）：Thomas Pekar、Yasumasa Oguro、
Atsushi Imai、Hans Wißkirchen
- ・ 第116回研究会（2018年 7月、九大独文）：鈴木啓峻、今井宏昌
- ・ 第117回研究会（2018年12月、西南学院）：糸瀬 龍、中島邦雄
- ・ 第118回研究会（2019年 3月、福岡大学）：別府陽子、坂本彩希絵
- ・ 第119回研究会（2019年 7月、九大独文）：長光 卓、小黒康正
- ・ 第120回研究会（2019年10月、西南学院）：林 弘晃、小黒康正
- ・ 第121回研究会（2019年12月、福岡大学）：糸瀬 龍、速水淑子
- ・ 第122回研究会（2022年10月、九大独文）：長光 卓、清家美来

5) 今後の研究発表者

- ・ 第123回研究会（2023年 2月、西南学院）：(募集中)、(募集中)
- ・ 第124回研究会（2023年 6月、福岡大学）：(募集中)、(募集中)

7) 事務局

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学文学部独文学研究室

トーマス・マン研究会事務局

小黒康正（E-mail: oguro[at-mark]lit.kyushu-u.ac.jp）
.....